

# からむし工房

## 活動概要

庄内産からむし(青苧「あおそ」)より、繊維を取り出し、糸にするだけでなく、様々な創意工夫によりいろいろな作品を作る活動をしています。  
また、活動内容を広く伝えるために、展示会での作品発表や活動紹介をしています。

## 活動内容紹介

からむし(青苧「あおそ」)とは、イラクサ科の多年草で、かつては衣類や漁網などに使われた繊維の原料です。

江戸時代には松山藩の献上品や内陸地方からの産物として、北前船で西方へ運ばれたという記録もあります。現在、産業としては福島県の奥会津地方の産出で、越後の上布の原料としての「からむし」が有名です。

実はからむし(青苧「あおそ」)は、庄内地方でも自生している身近な植物です。その植物から繊維や糸がとれるとはミラクルではありませんか？刈取り時期、場所などにより、できる繊維の美しさが違っているなど、天然素材の魅力も体感できます。

忙しい現代に逆行するような手作業の作品作りですが、究極のSDGsとも言えます。

反物の原料としてではなく、身近な繊維素材としてからむしを収穫し、繊維や糸の素材を生かす作品作りを工夫して楽しんでいます。

要は、草採ってきて、自由に創作しています(笑)。作品は、展示会やギャラリー、生涯学習まつりなどで展示発表もしています。



## 年間の活動予定

- 1) 自生したからむしの刈取り
- 2) 刈り取ったからむしから繊維を取り出す
- 3) 取り出した繊維を利用した作品づくり

- ・ 1)と 2)については 5月末~7月、10月
- ・ 3)については常時
- ・ 他に展示会参加(随時)

主に3つの活動に分かれていますが、全て関われなくとも、できる範囲での参加をお願いしています。

※メンバーの募集状況：随時募集

担当 今野 志美子

TEL 080-5225-2054

所在 〒998-0857 酒田市若浜町17-13

メール jg7lty@ezweb.ne.jp

HP